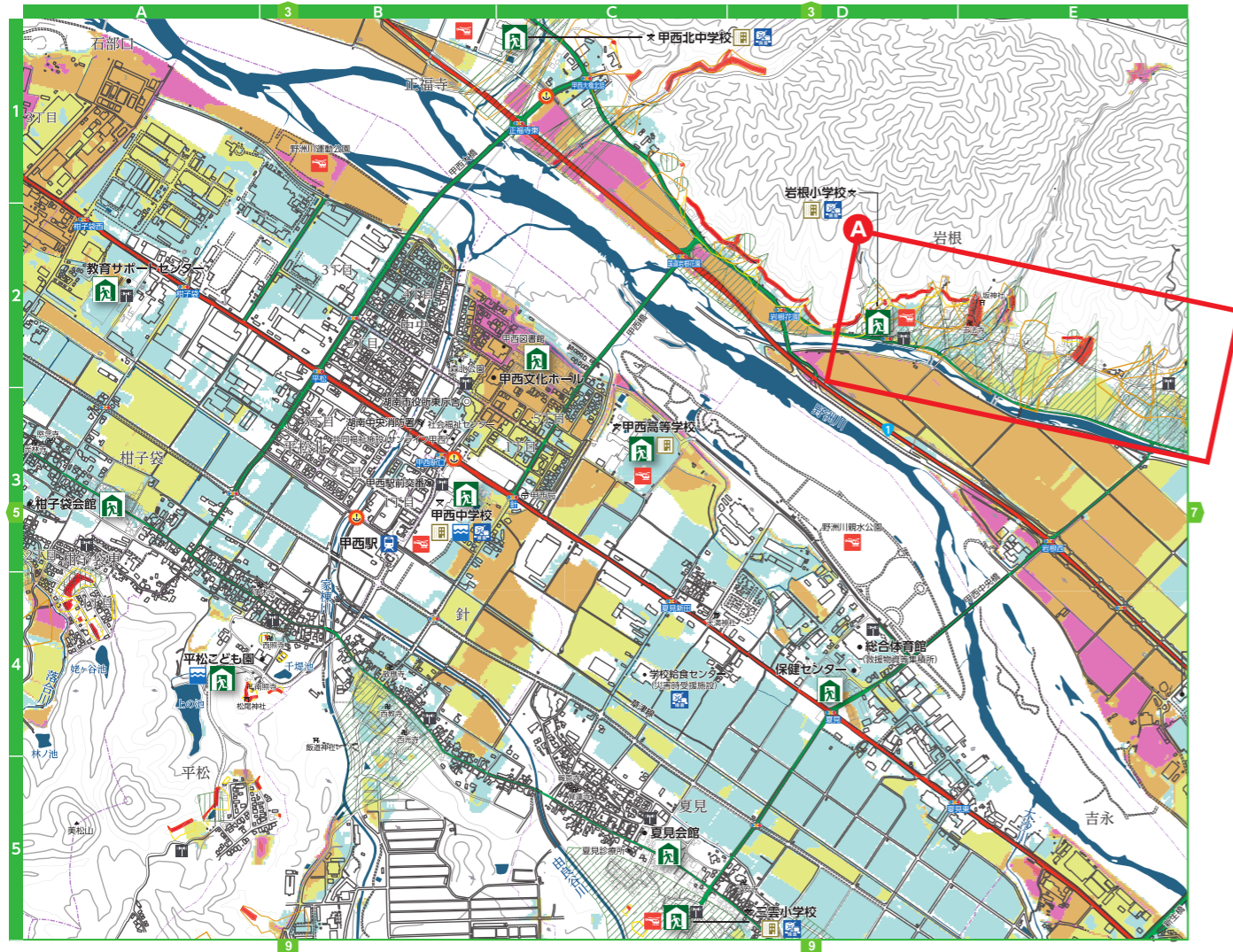


防災マップはこう見よう!



ポイント1 浸水想定の見かた

15~38ページにある各地域の詳細地図は、200年に1回の猛烈な雨が降った場合の浸水想定を表しています。

39~40ページの浸水想定最大規模は、概ね1000年に1回程度起こる大雨で野洲川の堤防が破堤や越水した場合の浸水想定を表しています。右にある浸水深の凡例を見て、自分の家は浸水するのか、避難する場合の安全なルートはどこかなどを確認しておきましょう。

ポイント2 土砂災害警戒区域の見かた

上の地図にあるAのポイントを例に見てみましょう。土砂災害警戒区域(イエローゾーン)は、土砂災害が発生した場合に土石などで生命または身体に危害が生ずるおそれがある土地の区域です。土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)は土石などが建築物を損壊し、生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがある土地の区域です。この区域に避難ルートなどがある場合は、土砂災害を想定した避難ルートも考えておく必要があります。



浸水、土砂災害エリアと避難ルートの事前確認が重要です



いつかのために、いま備えませんか。
**湖南省防災マップを
 リニューアルしました**

目次 contents	ページ	ページ	
警戒レベル	1	非常時持出品の準備&チェック	10
土砂災害	2	避難所一覧	11, 12
想定地震の最大震度分布図	3	浸水継続時間	13
地震対策	4	全体図	14
風水害対策	5, 6	ハザードマップ	15, 38
原子力災害	7	浸水想定最大規模	39, 40
ため池一覧	8	わが家の「防災・緊急情報」メモ	41
関西電力送配電からのお知らせ	8	避難者名簿	42
マイ・タイムライン	9	主な防災情報や広報手段	裏表紙

風水害や地震に関する被害想定や、避難所などの情報を掲載し、災害時の避難行動や事前の備えに役立てていただくための「湖南省防災マップ」をリニューアルしました。

今回は、新しくなった湖南省防災マップの見かた、活用方法についてお伝えします。

地震などの自然災害に対しては、いざというときに落ち着いて行動できるよう、正しい心構えを身に付けておくことが大切です。このマップを活用して、災害時に備えましょう。



湖南省防災マップは市ホームページからも見ることができます。

問 危機管理・防災課(東庁舎)

☎71・2311 ☎72・2000

防災マップ活用術 ②

避難プランを家族で考えてみよう!

マイ・タイムライン

わが家の避難ルール 災害時には自分自身の判断で早めに避難行動をとることが重要です。いざという時のために避難ルールを決めておきましょう。

参考資料	自宅の危険性	いつ・だれが(避難行動開始)	どこへ(安全な場所)	避難にかかる時間(かかる時間+準備+移動)
P13～P40で自宅の危険性を確認しましょう	P1の警戒レベルを参考して、どのタイミングで避難するか決めておきましょう	P11～P12で避難場所を確認しましょう		
記入例	・イローゾーン内 ・内水1m～2m ・「安全」危険」など ・想定される被害など記入	・1日前に避難 ・警戒レベル3で避難 ・前の道路の凍りなどしたら ・風の音が強くなったなら	・〇〇中学校グラウンド ・〇〇保育園 ・おじいちゃん家 など	・30分=準備20分+移動10分 ・1時間=準備30分+移動30分 など
台風等で土砂災害や洪水が発生した場合				
地震	●予想される被害の被害は?	●避難するタイミングは?(P4参照)	●誰が避難場所へ?	●必ず用意するものは?

新型コロナウイルスの蔓延下では、感染拡大防止のための3密を避けた行動などが求められます。災害時には、新型コロナウイルス感染症対策を前提とした避難が必要になります。避難所は過密状態となる恐れがありますので、市が指定した避難所への避難だけでなく、安全な地域にある友人、知人宅などへの避難もこの機会に検討してください。

マイ・タイムラインを記入してみよう!

防災マップ9ページにあるマイ・タイムラインを使って、以下の4つのことを考えながら家族で避難プランを完成させましょう。

- ①自分の家が安全か危険か
 - ②避難するところ、避難ルートはどこか
 - ③避難するタイミングはいつか
 - ④どのように避難情報を取得するか
- ※マイ・タイムラインは家族構成や年齢が変わるにより作り直す必要があります。1年に1度は見直しましょう。

防災マップ活用術 ③

避難者名簿ってすごく大事!

避難者名簿 (避難所入所者用)

(避難所名:) 番号:

①	世帯代表者名	電話				
	住所					
	入所年月日	年 月 日 所属自治会名				
②	家族 ※ここに避難した人だけ書いて下さい。	氏名	性別	年齢	要配慮*	備考
			男・女			
			男・女			
			男・女			
			男・女			
			男・女			
③	要配慮内容 ※配慮を要する方は○を記入の上、下記「要配慮内容」に記入してください。 (病気や障がい、特別な配慮が必要な高齢者、認知症、アレルギー、アレルギーがあるなど、配慮が必要な事項がなければ○を記入してください。)					
	親族等の連絡先 住所 氏名 電話					
	家屋被害状況 1.全壊 2.全焼 3.半壊 4.半焼 5.一部損壊 6.流出 7.床上浸水 8.床下浸水 ①断水 ②停電 ③ガス停止 ④電話不通 (特長や資格を活かした活動にお手前いただける方は記入してください。)					
	特長・資格 特長・資格の内容 氏名					
④	安否確認など他からの問い合わせに対して、住所、氏名、性別を公開してもいいですか? 良い ・ 良くない					
⑤	退所年月日	年 月 日				
⑥	転出先	住所 氏名 電話				

※この名簿は、世帯代表の方が記入し、避難所運営委員会へお渡ください。

【避難者の方へ】
 ※入所にあたり、この名簿を記入し提出することにより避難者として登録され、避難所での生活支援が受けられるようになります。
 ※内容に変更がある場合は、速やかに避難所運営委員会事務局に申し出て修正してください。
 ※ご家族の方等に安否をお知らせするために、住所、氏名、性別に限り公表し、または他からの問い合わせに対して回答することとなります。しかしプライバシーの保護がありますので、公表の可否については、ご家族で判断してください。

大規模な災害や風水害などが起こると、短時間に大勢の人が避難所に避難することになります。そのとき、避難者名簿を記入する必要があるため、受付が大変混雑することがわかっています。

受付をスムーズに行うためには、事前に「避難者名簿」を作成しておくことがとても重要です。

いざというときに備えて、防災マップ42ページにある避難者名簿に事前に必要事項を記入しておき、すぐに持ち出せるよう分かりやすい場所に保管しておきましょう。

避難者名簿って!?

「避難者名簿」とは、避難者の人数や個々の状況を確認し、避難生活に必要な対応(食事の手配など)を適切に行うためのものです。

さいごに

防災マップは災害時だけでなく、事前に内容を確認し、マイ・タイムラインや避難者名簿などを準備しておくことでいざというときに大変役に立ちます。これを機会に家族や知人などと話し合い、防災マップを確認しておきましょう。